

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	市民協働推進室
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2126
	基本事業	協働事業の充実		事業実施主体	市
	事務事業	協働企画提案事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

市民活動団体等と高松市がより良きパートナーとして共に取り組み、社会的・公益的な課題を解決し、市民サービスの向上を目指す。市民活動団体等の専門性・先駆性・迅速性を生かした提案を募集します。応募のあった提案事業は、選考の上、それぞれを提案団体と協働関係課が連携しながら、また、外部アドバイザーの意見及びスキルも取り入れ、市の委託事業として実施します。

平成27年度に事業の見直しに取り組み、28年度から、実施団体と関係課の協議の充実、外部アドバイザーの活用による協働事業の質の向上を図り、事業に継続性を持たせる（最長2年）等の新たな取組を進めています。

29年度概要  
 キックオフミーティングの開催  
 協働企画提案事業委託事業実施  
 新規・継続各2事業（1事業45万円上限）  
 協働企画提案事業意見聴取  
 成果報告会の開催

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	----	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を） 高松市協働企画提案事業実施に関する要綱に規定する提案主体の要件を満たす市民活動団体等

意図（どのような状態にしたいか） 市民活動団体等が行政と協働事業に取り組むなかで、互いに協働への理解を深め、行政のより良きパートナーとして、また協働事業を推進し充実を図るための「協働の担い手」となることを目指すと共に、地域コミュニティ再生の一翼を担うことにつなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
市民活動団体等との協議回数	回			10	8	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	継続事業数	事業	目標値			26	29	30
			実績値			28		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 107.7%
	採択実施6事業のうち、特に行政や地域の課題解決につながる4事業が関係課や地域との協働による継続事業につながり目標値を上回った。							35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	8,318	7,532	6,447	8,191
（事業費）	[円]	2,413	2,158	951	1,910
（職員人件費）	[円]	5,905	5,374	5,496	6,281

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

事業の見直しにより、協働への正しい認識の醸成が促進されてきたが、行政職員及び市民への協働事業への取組に対する理解をさらに深めることが課題となっている。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

本事業の目的である行政や地域の課題解決につながる企画提案を広く募り採択実施につなげるため、具体的な課題の抽出等、取り組みやすい環境づくりに努める。